

# 改良箇所現況

## 自然災害箇所



豪雨災害

平成18年7月

平成18年7月

雪崩災害

平成13年1月

## 車線逸脱による事故多発状況



大型車の横転事故

大型車の横転事故

## 利用者の声

国道19号は名古屋市と長野市を結ぶルートとして、沿線住民の生活に欠かせないのはもちろん、さまざまな産業の物流コースとして毎日の経済活動を支える道となっています。そこで、利用者の立場から見た国道19号桜沢地区の道路改良について、トラック運送業者の方にお話をうかがいました。

**Q 国道19号の利用頻度は**  
コンビニエンスストアに商品を配送する仕事をしていますから、ほぼ毎日、決まったコースで利用しています。

**Q 日々利用していて困ることは**  
国道19号の場合、やはり通行止めになることが一番の問題ですね。私たちは決まった時間に商品を届けなくてはなりませんから、予定していた時間通りに通行できないことは大きな問題です。

**Q 最近の通行止めは**  
平成20年の10月20日に木曾大桑方面に配達に出かけたときに通行止めに合いました。やはり納品時間に遅れて、お客さんのコンビニにご迷惑をかけてしまいました。

**Q 桜沢地区の道路改良に期待することは**  
何よりも交通事故のない道路にしてほしいですね。毎日、仕事で利用するドライバーとして、自分の安全はもちろん、誰もが事故にあいにくい道してもらえればありがたいです。万一、事故や自然災害があった場合でも迂回路があればフォローできますから、総合的な整備に期待したいですね。

(社)長野県トラック協会 会員

## 住民の声



安全な暮らしは、  
地元の切なる願いです。

塩尻市桜沢地区在住  
もも せ やし  
百瀬 康 さん

このあたりは19号の回り道がないから、平成13年の雪崩の時は2日も3日も通行止めをして、さらに安全が確保されるまで片側交互通行をしましたね。あまりに交通規制が長いので、「そんな危険な場所なのか」というイメージが定着するのは地元にとっては不本意でした。でも、もっと深刻なのは交通事故です。平成13年頃には正面衝突で親子三人が亡くなった事故がありました。そこは頻繁に事故が発生する場所で、何とか危険を回避できないか、というのが地元の切実な願いでした。今回の改良工事でクルマの流れが大きく変わり、地元の人々が安心して暮らせるようになるのが待ち遠しいですね。この地域に静かな木曾路の風情が戻り、失われた江戸の道文化を後世に伝えていくことが私たちの役割になればと思っています。

# 本山宿—桜沢—贄川宿 木曾路の名残を歩く



国土交通省中部地方整備局

飯田国道事務所

〒395-0024 長野県飯田市東栄町3350 TEL.0265-53-7200(代表)

<http://www.cbr.mlit.go.jp/iikoku/>

2015.01(1000)

# 国道19号桜沢改良事業

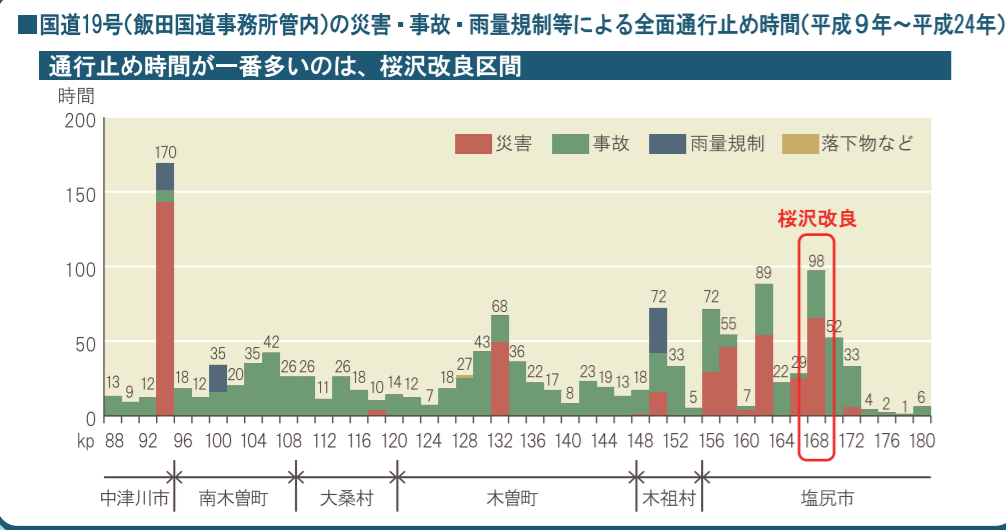
木曾路に流れていた  
おだやかな時間を、もう一度。



安全・安心な道づくり。

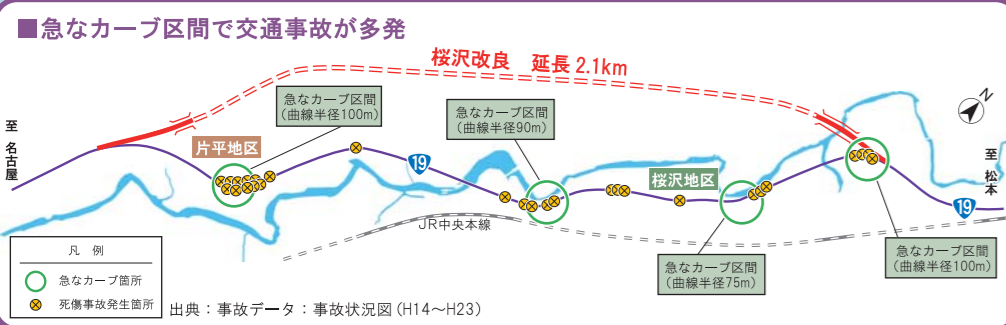
国道19号は  
災害に強く、安全な道を、  
そして、沿線の人々が  
安心して暮らせる道を  
目指します。

# 国道19号桜沢地区が抱えている大きな課題



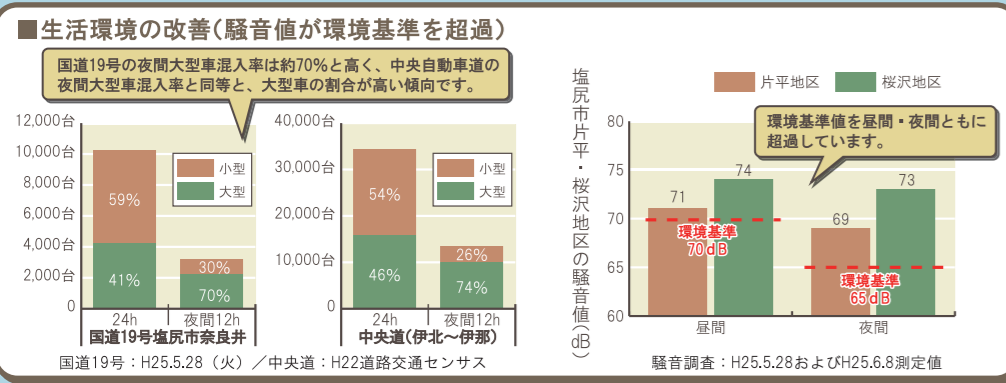
**課題 1**

当該区間の災害や交通事故等による全面通行止め時間は、合計98時間(平成9年~平成24年)発生しています。当該区間は国道19号に並行する道路が全く存在しないため、約10,000台/日が立ち往生もしくは大きな迂回を余儀なくされます。



**課題 2**

当該区間には、急なカーブ区間が複数存在し、この急なカーブ区間周辺での交通事故が多発しています。



**課題 3**

国道19号の交通量は、約10,000台/日で、夜間の大型車混入率は約70%と大型車割合が高い傾向です。そのため、当該区間の民家連担地区では騒音値が環境基準を超過しています。

# Route 19 集落を迂回する2.1kmのバイパスが、国道19号の機能と安全な暮らしを両立させます。



## 事業概要

桜沢改良の現道区間は、奈良井川と木曾山脈に挟まれた狭い場所を通過しているため、防災点検により要対策箇所指定された箇所が存在するとともに、平成13年に雪崩、平成18年に土砂流出による災害が発生している箇所です。また、大型車の走行等により騒音、振動で沿道環境に大きな影響を及ぼし、重大な交通事故も発生しています。桜沢改良事業により、災害が発生する危険性のある箇所を迂回するとともに、この地域の安全で快適な暮らしを確保します。

### <区間の概要>

- ◆ 路線名: 国道19号桜沢改良
- ◆ 起終点: 長野県塩尻市大字費川にえかわ~長野県塩尻市大字宗賀しおじり
- ◆ 道路規格: 第3種第2級 60km/h
- ◆ 延長: 2.1km
- ◆ 車線数: 2車線



# 桜沢地区を迂回するトンネルにより、国道19号は安全で快適な道に。

**効果 1** 災害に強い信頼性の高い道

防災要対策箇所や既往の災害発生箇所を迂回することにより、防災に対する信頼性の向上と、災害復旧に伴う長時間にわたる通行止めの解消が期待されます。

**効果 2** 事故の少ない安全な道

現道の急なカーブ箇所を迂回することにより、事故の低減と事故に伴う通行止めの減少が期待できます。

**効果 3** 沿線の生活環境にやさしい道

桜沢改良の整備により、現道への車両流入が減少し、夜間騒音の低減をはじめとする沿道環境の改善が期待できます。

本情報は、平成22年3月現在です。「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の25,000分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平22総復、第11号)」